



平成 30 年 3 月 14 日

各 位

東京都中野区本町一丁目 32 番 2 号  
会 社 名 アクセルマーク株式会社  
代表者名 代表取締役社長 尾下 順治  
(コード番号：3624 東証マザーズ)

## 仮想通貨及びブロックチェーン技術を活用した オンラインエンターテインメント事業への参入について

当社は、平成 30 年 3 月 14 日付の取締役会において、仮想通貨およびブロックチェーン技術を活用したオンラインエンターテインメント事業（以下、「本事業」といいます。）を開始することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

昨年末から急速に拡大を始めた DApp 領域に対して、情報紹介メディアや複数の DApp などをリリースし、日本のみならずグローバルにサービスを提供してまいります。

### 記

#### 1. 事業開始の趣旨

分散型台帳（ブロックチェーン）技術を用いた仮想通貨（暗号化）通貨は 2000 年代後半から登場し、ここ数年でその種類や保有者数は急激に増加しており、通貨の種類は 1,500 を超え（※1）、全世界での仮想通貨ウォレットアカウント数は 2,300 万（※2）を超えたとするデータもあり、保有者数の増加に伴って社会的影響も増している状況にあります。

また、仮想通貨の技術基盤を利用した独自トークンを発行し、ICO（Initial Coin Offering）と呼ばれる資金調達を行う事業者も多く出現しております。

一方で、オンラインエンターテインメント領域では主にゲーム分野で DApp（ブロックチェーン技術を活用した分散型アプリケーション）が登場しています。

2017 年 11 月にリリースされた DApp 「CryptoKitties」は、すでに 150 万人以上（※3）の DApp ユーザーが楽しみ、主要仮想通貨の「Ethereum」の総取引の 30%を占めるとも言われる規模にまで急成長を遂げています。「CryptoKitties」の成長から、同様の技術を用いた類似ゲームも続々とリリースされており、ブロックチェーンゲームと呼ばれ注目を集めています。

当社では現状の DApp を取り巻く動向が、過去の携帯電話・スマートフォンの急激な規模拡大と同様の成長を遂げる可能性を大いに秘めていると考えており、2018 年を“ブロックチェーンゲーム元年”と位置付け、DApp 領域における積極的な事業展開を行うことといたしました。

#### 【出典】

※1 Coin Market Cap (<https://coinmarketcap.com/all/views/all/>)

※2 blockchain.info (<https://blockchain.info/ja/charts/my-wallet-n-users>)

※3 PR News Wire (<https://www.prnewswire.com/news-releases/cryptokitties-launches-in-china-hong-kong-and-taiwan-appoints-tuzki-creator-momo-wang-as-brand-ambassador-and-first-contributor-to-artist-series-300610141.html>)

## 2. 新たな事業の概要

### (1) 新たな事業の内容

当社では『楽しい』で世界をつなぐ』を経営理念に、ゲーム等のエンターテインメントサービスを提供しておりますが、DApp 関連領域においてもこれまでの知見を活かし、

- ・ユーザーが DApp 関連の情報収集を容易にするためのメディア「BLOCKCHAINgame. jp (仮)」の提供
- ・仮想通貨を用いてブロックチェーンアイテムの交換ができるデジタルアイテム取引所の提供
- ・ユーザーが生み出したり、取引で購入したブロックチェーンアイテムを利用して遊べるゲーム等の提供

などのサービス群の提供を積極的に行っていく計画であり、仮想通貨や DApp のユーザーがグローバルに存在することから、日本を中心としつつグローバルにサービスを提供していく方針です。

また、本サービス群の魅力や利便性を向上させる施策として、独自のトークン発行が必要であると考えております。そのため、仮想通貨投資家に向けた ICO (Initial coin offering) も選択肢の 1 つとしながら、各種法令や会計制度、社会情勢の変化などを勘案しつつ、独自トークンの発行について最適な手法や時期を慎重に検討してまいります。

### (2) 当該事業を担当する部門

当社並びに当社連結グループ会社を予定しております。

### (3) 当該事業の開始のために特別に支出する金額及び内容

本事業は、当初の取り組みとしてシステム外注及び人件費等の開発費や広告宣伝費などとして 50 百万円程度の支出を見込んでおりますが、事業環境の変化等により変動する可能性がございます。

## 3. 事業展開スケジュール

現時点で想定している事業展開の予定は次のとおりです。

2018 年春 「BLOCKCHAINgame. jp (仮)」リリース

2018 年春～夏 独自 DApp の提供

なお現在の DApp 関連領域は黎明期でありそれを取り巻く環境の変化は早く激しいものであることから、その変化を踏まえ状況に応じた事業展開を行う方針です。

## 4. 今後の見通し

本件における平成 30 年 9 月期の連結業績に与える影響は軽微と考えておりますが、中長期的に当社グループの業績へ寄与するものと考えております。

以上